

令和4年度

第54回

入場無料

申込不要

藤沢市社会福祉大会

藤沢市社会福祉大会は、市民の皆さまとともに、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」の実現を目指し、藤沢市と藤沢市社会福祉協議会が共催により実施いたします。

第1部では、社会福祉に功労のあった方々の表彰等を、第2部では、「地域共生社会」をテーマに講演会を行います。皆さまの参加をお待ちしています。

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応を行い開催いたします。

(詳細は裏面をご覧ください。)

どなたでもご自由にご参加ください

先着
200名

令和4年 **11月11日(金)** 13時30分～16時
藤沢市民会館 小ホール

第1部

式典 13時30分～

- 市民憲章朗読
- 主催者挨拶
- 功労者表彰
- 大会宣言

第2部

講演会 14時30分～16時

「岐路に立たされた地域福祉実践」
～地域共生社会は実現するのか～



『社会福祉法の改正により地域共生社会の実現を目指すための新しい事業が始まり、地域はどのように変わり、何を実現しようとしていくのか。キーワードは「制度・分野ごとの縦割りや、支え手・受け手という関係を超えて」「他人事を我が事に変えていくような働きかけをしながら」「地域で困っている課題を解決したいという気持ちで」「地域住民や多様な主体が我が事として参画していくこと」です。室田先生と一緒にこれからの藤沢、地域共生社会について考えていきませんか?』

講師: **室田 信一氏**

(東京都立大学 人文社会学部 准教授)

プロフィール

専門は地域福祉の実践研究やコミュニティ・オーガナイズing、アクション・リサーチ、国際比較など。

東京都練馬区出身。アメリカの大学・大学院でソーシャルワークを学び、その後ニューヨーク市内のNPOでコミュニティ・オーガナイザーとして勤務。日本帰国後に同志社大学で博士号(社会福祉学)を取得。

大阪のNPOでコミュニティソーシャルワーカーとして勤務後、2012年4月より現職。厚生労働省「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」、内閣府「子供の未来応援基金事業審査委員会」等の委員を務める。

主な著書に『共生社会創造におけるソーシャルワークの役割-地域福祉の挑戦』(分担執筆)など多数。